

官民連携でケナガネズミの事故(ロードキル)対策開始 ～10月はケナガネズミの事故多発期間～

- 沖縄総合事務局では、これまでもロードキル対策に取り組んでいましたが、更に希少動物へ配慮した道路を目指した取組を実施することとしています。
- ケナガネズミの事故多発時期である 10 月を迎えるにあたり、産・官・学によるロードキル対策を実施します。沖縄県立芸術大学、国頭村、国頭村立奥小学校、セブンイレブン沖縄と連携して、以下の対策を実施します。

<10 月から実施するロードキル対策>

- ① 国道 58 号の 6 箇所に路面表示を設置

(連携先: 沖縄県立芸術大学)

- ② ロードキル防止啓発ポスターの掲示

(連携先: 国頭村、国頭村立奥小学校、セブンイレブン沖縄)

- 10 月より、対策のモニタリング調査を実施し、その結果について年度内を目途に公表予定です。
- また、今後、5 月のヤンバルクイナ事故多発時期に向けて、さらなる対策の検討に取り組んでいきます。
- 更に、沖縄ゆいまーるプロジェクトの取組の一環として、今後、カーナビの画面表示及び音声通知によるドライバーへの注意喚起が行われます。

<https://toyotamobilityfoundation.jp/news/release/0156.html>

<参考資料>

沖縄やんばる地域におけるネイチャーポジティブの取り組み

【問い合わせ先・取材申込】

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部
道路管理課 課長 米須 俊彦

<TEL: 098-866-0031 (代)>

課長補佐 宮城 勇仁

<路面表示デザインの工夫点>

①造形の単純化

視認性を高めるため、**造形を単純化したピクトグラム**を採用

②動的なデザイン

注視させるため、**巣から抜け出すような、動的なデザイン**を採用

③足跡の配置

認知性を高めるため、視線誘導効果を期待して**足跡を配置**

④暖色の採用

注意を引きつけるため、実際の距離よりも近くに見える効果のある**暖色を採用**

⑤高輝度ビーズの使用

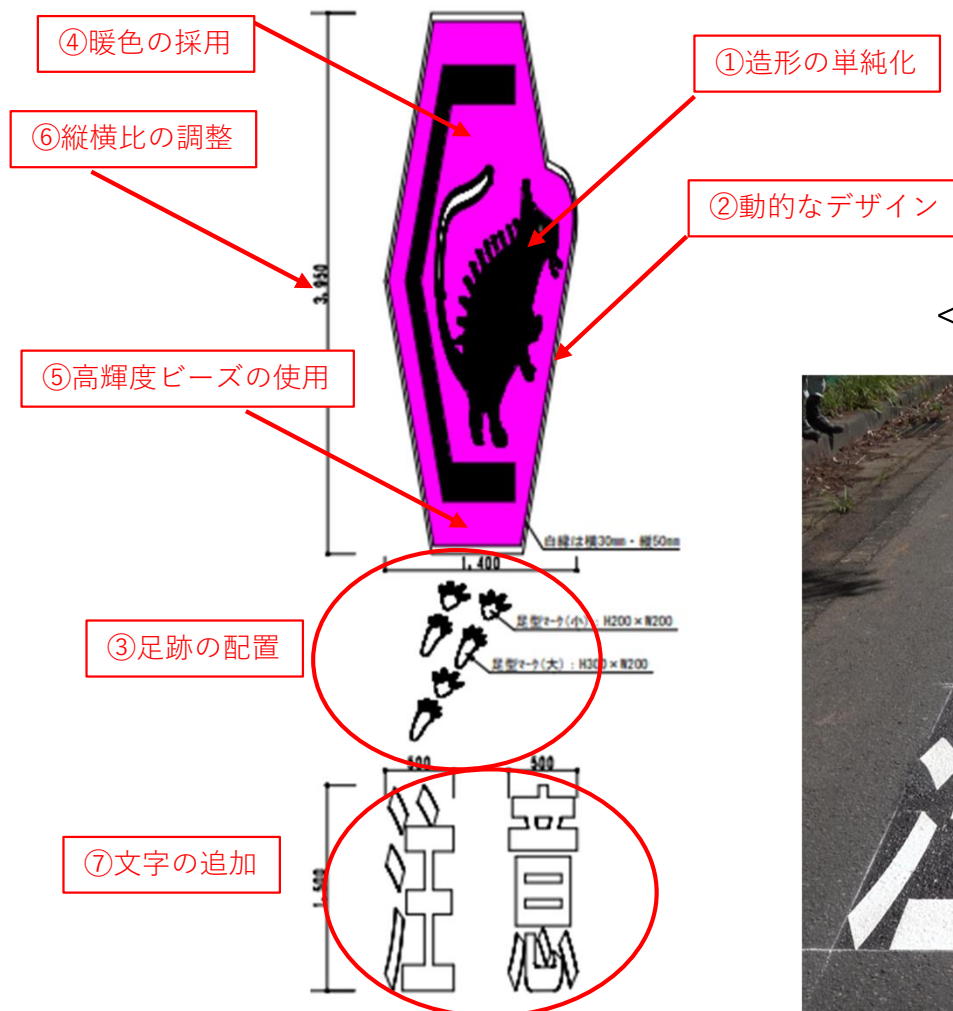
夜間の視認性を高めるため、光を反射する**高輝度ビーズ入り製品を使用**

⑥縦横比の調整

走行中の視認性を高めるため、運転者目線で自然な見え方のように**縦横比の調整**

⑦文字の追加

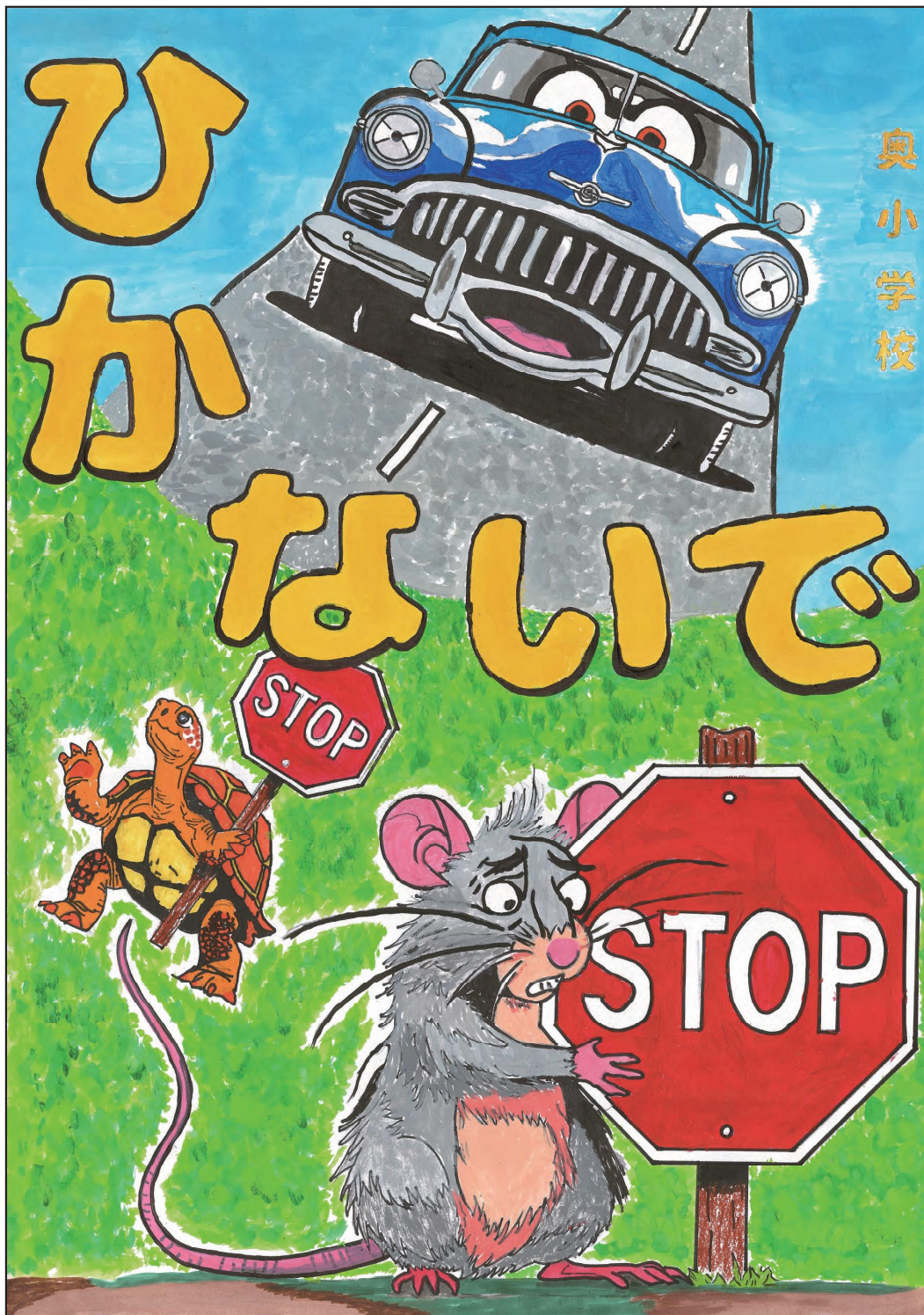
理解度を高めるため、「注意」の**文字の追加**



<設置状況写真>



A2 サイズ (W420mm×H594mm)



よく見て！動物も道をわたっているよ
動物は急に止まれないよ

動物事故(ロードキル)防止にご協力ください

10月は国内希少野生動植物種であるケナガネズミの事故が多く発生しています



1年生 仲村 海愛
4年生 大岩 蓮音
5年生 和知 武頼
5年生 大岩 珠音

5年生 仲村 海
5年生 新城 ほなみ
5年生 宮城 岳



ドライバー行動変容 今後の取組み

- 県北部の道路で、希少動物であるヤンバルクイナ・ケナガネズミの交通事故が多発
- トヨタ自動車が開発するレンタカー向け運転見守りアプリを通じ、車載マルチメディア（カーナビ）画面へのポップアップ表示と音声通知にてドライバーへの注意喚起をする予定
- トヨタレンタリース沖縄（那覇市）の貸し出し車両、約3,000台で実施予定



【2025交通事故確認件数】

(7月14日時点)

ヤンバルクイナ 11件

ケナガネズミ 5件

ケナガネズミ注意地点
(内閣府様提供)

(ポーン)
この先、動物の飛び出しが多い場所です。
速度を落とし、周囲の動きに注意してください。



*画像はイメージです

<データ提供元> 環境省やんばる自然保護官事務所